



日本の鬼の交流博物館所蔵「大江山酒呑退治」



日本の鬼の交流博物館所蔵
「四天王大江山入之図」



日本の鬼の交流博物館所蔵
「頼光 大江山入」



日本の鬼の交流博物館所蔵
「源頼光 大江山入之図」

平安時代中期——異界や人ならざる者との距離が今よりずっと身近だった時代、大江山の酒呑童子伝説や土蜘蛛伝説で語り継がれる鬼退治の英雄がいました。
英雄の名は源頼光。令和三年の夏、彼が没した治安元年から丁度一千年を迎えます。藤原保昌や渡辺綱をはじめとする精鋭たちを引き連れ鬼退治へ向かった頼光は一体どのような人物だったのでしょうか。大江山周辺に残された頼光のゆかりの地と共に紹介します。

令和3年7月27日(火)～9月5日(日)

令和3年度 日本の鬼の交流博物館 夏季特別展
鬼退治の英雄 源頼光
没後一千年記念

日本の鬼の交流博物館

〒620-0321 京都府福知山市大江町佛性寺909
TEL.0773(56)1996

源頼光 MINAMOTONORYOMITSU

平安中期の武将で清和源氏の三代目。源氏の正系源満仲の長子として生まれ、治安元年(1021)に74歳※で没す。藤原兼家二条京極邸新造の宴の際には馬三十頭、藤原道長の土御門邸再建の際には家具調度類

の一切を献上する等、摂関家に対する奉仕を行いつつ、摂津守や伊予守などの受領を歴任。貴族社会に溶け込みながら、源氏発展の基礎を固めた。

※諸説あり



日本の鬼の交流博物館所蔵
「大江山福寿酒盛(部分)」



頼光から賜ったとされる鬼の銚子(与謝野町八幡神社所蔵)

じんべんまどくしほ 神便鬼毒酒を入れたとされる徳利(成相寺所蔵)

鬼博でクイズを解いて限定ポストカードをGETしよう!

※実際に特別展で出題する展示品、クイズとは異なります

お試
し
問題
1

頼光四天王の一人、坂田公時はとある昔話の主人公とされています。A~Cのうちどの昔話でしょうか?



- A 金太郎
- B 桃太郎
- C 浦島太郎

お試
し
問題
2

天下五剣の一つである「○○○安綱」は源頼光が鬼の頭領を切ったことが名前の由来とされています。さて、○○○に入る言葉は何でしょう?



- A 童子切
- B 酒呑切
- C 悪路切

日本の鬼の交流博物館所蔵「酒呑童子絵巻(部分)」

日本の鬼の交流博物館

〒620-0321 京都府福知山市大江町佛性寺909 TEL.0773(56)1996

開館時間: 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日: 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日

入館料: 大人330円、高校生220円、小中学生160円 ※団体割引あり

- アクセス**
- 京都縦貫道[舞鶴大江IC]出て約35分
 - 舞鶴若狭自動車道[福知山IC]出て約40分
 - 京都丹後鉄道[大江山口内宮駅]下車、徒歩約50分
 - 京都丹後鉄道[大江駅]下車→市バス[大江山の家]下車、徒歩約2分

